

民主党・無所属の会 市議会レポート

【桜区版】

編集 阪本かつみ 発行 民主党・無所属の会 さいたま市議団 桜区事務所
http://www.minsu-mushozoku.jp

— 市民に開かれた議会を目指して —

『議会改革』実現に向け活動中！



12月議会で「一般質問」に臨む
さいたま市議会議員

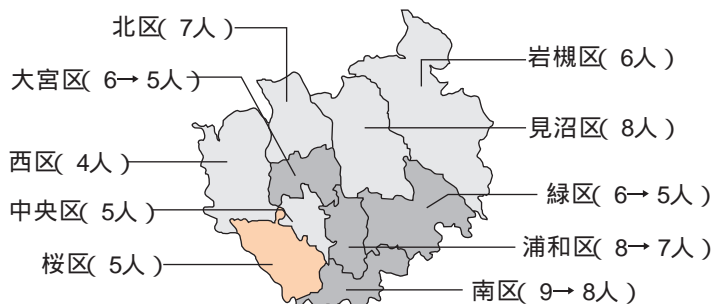
阪本 かつみ

12月議会で私は、当選以来3度目となります「一般質問」に臨みました。地方分権改革の議論が活発化する中、「新たな国のかたち」として示された「道州制」について、本市の考え方、道州制導入後の本市の将来像をどのように考えているのか、その見解を求めました。

1. 道州制について
 - 1) 大都市制度のあり方について
 - 2) 道州制の区域について
 - 3) 州都さいたま市構想について
2. 企業誘致について
 - 1) 企業誘致の成果と経済効果について
 - 2) 今後の企業誘致策について
3. 大規模水害対策について

議員定数削減を決定！

合併以降長年の懸案事項であった議員定数削減について、民主党・無所属の会を含む4党派は、現行の議員定数64を4減の60とする条例改正案を提出し、賛成多数で可決しました。



各区ごとの数値は、次回選挙直近の国勢調査結果に基づき変更の可能性があります。

12月定例議会で可決された主な議案

さいたま市中高層建築物の建築に係る紛争の防止及び調整に関する条例の改定

近隣住民は、住民説明会などの報告書又は計画の内容に対する意見書を事業者に提出することができるようになり、事業者にはその回答を義務付けるとともに、市長審査を行うこととなります。

抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）を備蓄
新型インフルエンザ対策として、感染症の健康被害から市民の安全確保を図るため、抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）を30万人分備蓄します。

「中小企業セーフティーネット資金融資制度」創設
厳しい経済状況が続いていることから、緊急経済対策の一環として新たに「中小企業セーフティーネット資金融資制度」を創設しました。

融資限度額	8,000万円（平成22年3月31日まで）
融資期間	運転資金7年・設備資金7年
据置期間	1年以内
貸出利率	年1.2%

阪本かつみ一般質問より（抜粋）

今後の企業誘致策について



質問

企業誘致は、税収の向上、雇用の創出、地元商店街の活性化など様々な波及効果が期待できます。

しかしながら、景気後退の影響で企業誘致は、更に厳しい地域間の競争の時を迎えています。そこで、企業誘致活動を進めるための施策として、インキュベーション施設、貸し工場、貸し研究室、共有利便施設を設けた工業団地の整備も必要と考えますが、いかがでしょうか。

答

さいたま市における都市経営に欠かすことのできない企業誘致活動を将来にわたり確実に展開していくためには、工業団地等の整備も重要な課題のひとつとして検討するべきだと考えております。

（答弁 経済局長）



大規模水害対策について

質問

中央防災会議大規模水害に関する専門調査会での報告によれば、200年に一度の確率で発生するとされている洪水には、荒川も未だ対応ができておらず、決壊した場合の浸水想定域を見ると、避難場所に指定されている桜区の施設のほとんどが浸水してしまうこととなります。

今回の被害想定結果を踏まえた今後の取り組みとしては、第一に避難体制の整備が重要と考えます。荒川が決壊した場合の避難体制を伺います。

答

本市の水害時の体制といたしましては、熊谷地方気象台から気象警報が発令された場合、速やかに風水害警戒本部の準備態勢をとり、情報収集や現地調査などを行ないます。

河川の氾濫のおそれがあるような場合につきましては、事前に防災行政無線や広報車及び市ホームページなどにより、市民の方々に避難場所使用可能地域を含めて一刻も早く周知し、避難勧告避難指示を発令するとともに、避難場所への誘導を行なう

こととなっています。（答弁 総務局長）

「平成21年度 予算編成並びに施策に対する要望書」を提出
民主党・無所属の会さいたま市議団は、101項目にも及び予算・施策に対する要望書を取りまとめ、市長あてに提出いたしました。
（詳細は、会派ホームページにてご覧ください）
<http://www.mnshu-mushozoku.jp>



市民医療センター 12月13日撮影

「市民医療センター」へ桜区コミュニティバスの乗り入れが確実に！

来年3月に開設が予定されている「市民医療センター」への桜区コミュニティバス乗り入れのルートがほぼ決まりました。（警察と協議中）新たに埼京線中浦和駅を起点に、桜区役所を經由して、下大久保、上大久保、神田を通り、市民医療センターに乗り入れます。

市民医療センターでは、24時間体制の第2次小児救急医療やリハビリテーションなども実施されます。



こどもに「夢」を！ お年寄りに「安心」を！
市政に関するご意見・ご要望をお寄せください。
さいたま市議会議員

阪本 かつみ

連絡先：〒338-0836 さいたま市桜区町谷3-24-15
TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023
E-mail sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

<http://www.7abiglobe.ne.jp/sakamoto-k>